

令和 7 年度（2025 年度）第 2 回知床世界自然遺産地域
科学委員会の経過報告

1 日時

令和 8 年（2026 年）3 月 1 日（日）9:30～12:30

2 場所

北海道庁旧本庁舎 赤れんが庁舎 2 階ホール A（オンライン併用）

3 議事概要

（1）各ワーキンググループ等の検討状況等について

- ・各ワーキンググループでの議論について報告（資料 2 - 2～資料 2 - 7 参照）。
- ・特に、エゾシカ対策における気候変動等の変化に対応した目標設定のあり方や、川を遡上するカラフトマスの減少、岩尾別川における秋期のヒグマ撮影を目的とした交通渋滞や危険事例対策のための注意喚起や監視カメラ設置等の新たな取組について、最新の状況や課題の解決策に関する議論。

（2）世界自然遺産地域管理計画の見直し作業予定について

- ・前回の地域連絡会議及び科学委員会で最終確認いただいた内容について、現在は関係行政機関において、年度内の改定完了に向けた手続き中。

（3）羅臼岳ヒグマ人身事故における対応状況について

- ・（資料 4 - 1～資料 4 - 4 参照）

（4）その他

以下について報告。

- ・ニュースレター（科学委員会しんぶん）の見直しについて
- ・知床世界自然遺産登録 20 周年事業「世界遺産と地域」の進捗について

令和8年度 科学委員会及びワーキンググループ等開催予定

月	会議名	開催場所	運営担当
6月	第1回エゾシカワーキンググループ	斜里	環境省
7月	第1回河川工作物アドバイザー会議（現地検討会も含む）	斜里町	林野庁
	第1回適正利用・エコツーリズムワーキンググループ	斜里	環境省
	第1回ヒグマワーキンググループ	斜里/ 羅臼	環境省
	第1回海域ワーキンググループ	羅臼	北海道
10月	第1回科学委員会	斜里	環境省
	第1回適正利用・エコツーリズム検討会議	羅臼	環境省
11月	第1回地域連絡会議	斜里	北海道
	第2回エゾシカワーキンググループ	札幌	環境省
12月	第2回ヒグマワーキンググループ	釧路	環境省
1月	第2回河川工作物アドバイザー会議	札幌	林野庁
2月	第2回適正利用・エコツーリズムワーキング・検討会議	斜里	環境省
	第2回海域ワーキンググループ	札幌	北海道
	第2回科学委員会	札幌	環境省
3月	第2回地域連絡会議	羅臼	北海道

※「日ロ隣接地域生態系保全協力プログラム推進委員会」は当面見送り